

令和4年2月9日

職員の新型コロナウイルス感染について

社会福祉法人至誠学舎立川
至誠キートスホーム
園長 大友 正樹
至誠ホーム長 旭 博之

2月4日（金）、当特別養護老人ホームの介護職員1名の新型コロナウイルス感染症の陽性が判明致しました。

多摩立川保健所の聞き取り調査の結果、濃厚接触者とされたご利用者・職員はありませんでしたが、当該職員と接触のあったご利用者・職員に対し、施設の判断でPCR検査を実施し、全員陰性の判定でした。また、保健所からのご指導・ご助言に従い、2月7日に再度ご利用者にPCR検査を実施し、こちらも全員陰性の結果でした。

併設するデイサービス、ホームヘルプサービスにつきましては、異なるフロアでの事業であり、ご利用者・職員の接触がないことから、通常通り営業しております。

ショートステイについては、当該フロアとは別フロアではありますが、ショートステイユニットが特養内にあることを考慮し、一旦受け入れを停止しております。ご利用者・職員の健康観察の結果を踏まえて再開を検討して参ります。

また、この件とは別に、特養の看護師1名について、2/8に陽性が判明した者がおります。保健所に相談したところ、家族からの感染と考えられ、また、直近の勤務日と発症日が離れていることから、施設内には濃厚接触者なしと判定されております。

ご利用者・ご家族・関係各機関の皆様方にご心配をお掛け致しますこととお詫び申し上げます。より一層感染防止に努めつつ、サービスを提供して参ります。変わらぬご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、1月27日にも当施設の職員感染のお知らせを致しましたが、こちらは感染の広がりはなく、収束しております。今回、別ルートでの感染であることを保健所と確認しております。

以上